



創価大学教職大学院

教職研究科教職専攻

2027

Discover your potential

SOKA University
Graduate School of Teacher Education



奨学金

創価大学教職大学院では、安心して学業に専念できるよう、独自の奨学金を豊富に設けております。給付奨学金では、牧口記念教育基金会奨学金、教職大学院特別奨学金があります。貸与奨学金の日本学生支援機構奨学金と合わせて総合的に経済面でのサポートを行っております。

給付奨学金 ※併用はできません

名称	金額	期間	対象・人数	選考基準	
創価大学教職大学院 牧口記念教育基金会 奨学金	1年次 100万円(年額)	1年	リーダーコース 最大 5名まで	教育委員会等の派遣研修制度による 就学者以外(休職して進学する者)	
	1年次 100万円(年額)		標準修業年限まで	プロフェッショナルコース 最大 10名まで	①10年未満の現職教員で教育委員会等の派遣研修制度による就学者以外(休職して進学するもの) ②教員採用試験に合格し、教職大学院に進学する者
	2・3年次 75万円(年額)				
教職大学院特別奨学金	50万円(年額)	標準修業年限まで毎年	毎年 3名まで	入学試験の成績優秀者	
教職大学院給付奨学金	20万円(半期)	半期	毎学期 2名まで	学期の成績優秀者	

※学内外の他の給付奨学金の給付もしくは給付の決定を受けている方は受給できません。

貸与奨学金

名称	金額(月額)	期間	対象・人数
日本学生支援機構 奨学金	第一種(無利子)	5万円、8.8万円	原則標準修業年限
	第二種 (有利子上限3%)	5万円、8万円、10万円、 13万円、15万円	原則標準修業年限

※これまでに大学院で日本学生支援機構(日本育英会)の奨学金を借りたことのある方は、申し込むことができない場合や貸与期間が制限される場合があります。
※希望により定額(10万円~50万円)を増額して貸与できる入学時特別増額貸与奨学金(有利子)があります。(初回交付時1回のみ)

宿泊体験

本教職大学院の「体験学習の計画と実践」では、先人の教育理論から体験学習の意義を確認するとともに、教育活動としての体験学習をどのように組織すべきかについて、現状と課題を整理します。あわせて、受講者の主体的・協働的な研究姿勢を重視し、資質・能力の育成を目指した体験学習の設計と実践に取り組みます。また、本授業では実践的な学びを深めるため、全15回のうち3回分を充て、1泊2日の実地体験として実施しています。



教職大学院棟内施設

教職大学院棟には学生一人ひとりが主体的に学習し、学生間の相互学習、共同学習を支援する学習環境が整っています。



ラウンジ・資料室



自習室



教材開発室

本パンフレットに掲載の内容は2026年4月1日現在のものです。
変更等になる場合がありますので、最新の情報はホームページ等でご確認ください。

創価大学
教職大学院 指針

子どもの幸福を目指す
慈愛の教育者たれ！

生命の尊厳を護り抜く
正義の教育者たれ！

平和の世界を創造しゆく
英知の教育者たれ！

創始者 池田大作 先生より
2008年教職大学院開設時にいただく



「実践と理論の往還」で
人間教育の実現を

教授／研究科長
渡辺 秀貴
教育学、教科教育学

創価大学教職大学院は発足以来、理論と実践の往還を核としながら、人間教育の理念を基盤に据えた教員養成に取り組んできました。近年、学校教育を取り巻く環境は大きく変化し、2027年3月には次期学習指導要領が告示され、新たな教育の方向性が明確に示されます。これからの学校には、子ども一人ひとりの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現、さらには複雑化する課題に対応する高度な専門性を備えた教師の存在が強く求められています。

こうした時代において重要となるのは、子どもに深く寄り添いながら、実践を基盤に理論を再構築し、さらに組織や社会へとその成果を広げていく力です。本教職大学院では、この循環的な学びを通して、教育の本質に迫るとともに、学校づくりをリードする人材の育成を目指しています。新たな時代の教育を担う志を胸に、ともに学びを深めてみませんか。教職員一同、皆さんのご入学を心よりお待ちしております。

人間教育実践リーダーコース

学校や地域で中核的・指導的な役割を果たす
スクールリーダーを育成します。

人間教育実践リーダーコースでは、学校における授業等の教育実践、また学校経営に指導的役割を果たせるよう、人間教育の理念に根ざした豊かな実践的指導力と高度な専門性を背景とした応用力、展開力に富むスクールリーダーを育成します。将来管理職となる者も含め、学校単位や地域単位の教員組織・集団の中で、中核的・指導的な役割を果たせる教員を養成します。

- **理論と実践の往還**
経験豊富な現職教員が、理論と実践との往還を図ります。
- **教育委員会等との連携**
教育委員会や学校現場の教員と連携しながら授業を行います。
- **研究者と実務家との協働**
半数以上の授業科目をチーム・ティーチング方式で行います。
- **ディスカッション、プレゼンテーションの重視**
すべての授業で学習者の主体性を重視した授業を行います。



対象 以下の要件のいずれかに該当する者

- 1、学校教育法施行規則第20条の「教育に関する職」を10年以上経験した現職教員。
- 2、協定を締結している都道府県・政令指定都市教育委員会及び学校法人等から大学院派遣研修として推薦ないし命令を受けた者、また受ける予定の者。

人間教育実践リーダーコース
詳しいカリキュラムはこちらから



概要

入学定員	25名(収容定員50名)
修業年限	人間教育実践リーダーコース …… 修業年限1年 人間教育プロフェッショナルコース(2年制) …… 修業年限2年 人間教育プロフェッショナルコース(3年制) …… 修業年限3年
修得単位数	45単位以上
取得学位	教職修士(専門職)
取得可能免許状	小学校教諭専修免許状 ※中学校と高等学校の教科についてはホームページをご覧ください。 中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状
教員数	20名 専任教員11名(うち実務家教員8名) 兼任教員 5名 兼任教員 4名
学費	授業料(年間) 810,000円 ※プロフェッショナルコース3年制の初年次のみ530,000円 入学金 200,000円 ※ 本学の学部卒業生、大学院修了者、通信教育部卒業生および創価女子短期大学卒業生は100,000円

入試情報

入試スケジュール(出願手続き～入学試験～入学手続き)

学内推薦	募集人員	5名程度
コース	人間教育プロフェッショナルコース	
出願期間	2026年 4月20日(月)～2026年 5月1日(金)	
入学試験日	2026年 5月16日(土)	
合格発表	2026年 5月22日(金)	
第1次入学 手続期間	2026年12月 7日(月)～2026年12月18日(金)	
A 日程	募集人員	15名程度
コース	人間教育実践リーダーコース 人間教育プロフェッショナルコース	
出願期間	2026年 11月2日(月)～2026年11月13日(金)	
入学試験日	2026年 11月28日(土)	
合格発表	2026年12月 4日(金)	
第1次入学 手続期間	2026年12月 7日(月)～2026年12月18日(金)	
B 日程	募集人員	5名程度
コース	人間教育実践リーダーコース 人間教育プロフェッショナルコース	
出願期間	2027年 1月11日(月・祝)～2027年1月22日(金)	
入学試験日	2027年 2月 6日(土)	
合格発表	2027年 2月12日(金)	
第1次入学 手続期間	2027年 2月15日(月)～2027年 2月26日(金)	

人間教育

プロフェッショナルコース

実践的指導力と確かな授業力を備えた
各学校の有力な一員となりうる教員を養成します。

人間教育プロフェッショナルコースでは、学校現場等のデマンド・サイドからのニーズを踏まえ、連携協力校での実習を重視するとともに、実習を大学院での理論的な学習と有機的に関連付けます。人間教育の理念に根ざした豊かな実践的指導力と高度な専門性に裏づけされた確かな授業力を有し、各学校の有力な一員となりうる教員を養成します。

- **教育現場の課題が学習課題**
グループごとに課題を設定し、解決方法を共同で追究します。
- **学校現場との連携を重視した実習**
自らが学校の諸課題に主体的に取り組む資質や能力を培います。
- **チーム・ティーチング方式での授業**
バリエーションに富んだチーム・ティーチング方式により授業を行います。
- **「人間教育実践リーダーコース」との有機的な連携**
「人間教育実践リーダーコース」の現職教員学生と交流を図るカリキュラム。



対象 以下の要件のいずれかに該当する者

2年制コース

- 1、人間教育実践リーダーコースの出願資格に該当しない現職教員。
- 2、**小学校・中学校・高等学校いずれかの一種免許状**を有する者(取得見込みも含まれます)

3年制コース

- 1、**幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれかの**教員免許を有する者(取得見込みも含まれます)

人間教育プロフェッショナルコース
詳しいカリキュラムはこちらから

